

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	保育実習ⅠB	
科目基礎情報							
開設学科	こども学科		コース名			開設期	後期
対象年次	1 年次		科目区分	必修		時間数	9 0 時間
単位数	2 単位		授業形態	実習			
教科書/教材	実習日誌						
担当教員情報							
担当教員	石川素子			実務経験の有無・職種		有・保育士	
学習目的							
保育士資格取得のための必修科目である。実習を通して、保育所を中心とした福祉施設の役割や機能を理解し、保育士の業務内容や職業倫理について具体的に学び、身につけることを目的とする。また、保育現場での実際の保育体験を通して、子どもとの関わりを学び、実践から振り返りを行い、改善する力をつけていく。主には保育現場に入りながら、保育者と一緒に子どもと関わり、その一日の生活を省察できる力を身につける。また、その日のうちに実践記録を詳細に記入できる技術を身につける。この科目は保育実習指導ⅠBと関連している。							
到達目標							
保育所における保育の流れを理解し、主体的に保育に参加すること。子どもの育ちを理解し、それに応じた保育士の援助や役割、および保育の内容や展開について学ぶこと。保育所の機能や役割を学び説明ができるようにすること。今日まで学んだ理論・技術を具体的に活用し、保育所保育士として必要な専門知識・技術を習得すること。礼儀・身だしなみ・言動・環境整備などにおける社会的な常識について、あらためて自覚すること。子どもの観察、子どもたちとの具体的な関わりを通して、発達段階に応じた子ども理解を深めることを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	実際に保育業務を体験し、乳幼児の観察やかかわりを通して、その発達段階に応じた行動の特徴を理解する。子どもやその保護者とのコミュ ニケーションの方法を、実践を通して具体的に学ぶ。子ども理解に基づき、教材研究を積極的に行い、保育計画の立案から実践までを行う。実習日誌等の記録や指導担当者の助言をもとに、自らの実践を振り返り、改善をはかる。通常の保育の他に保育所が展開する地域子育て支援事業等の活動を体験し、地域における保育に対するニーズを理解する。						
注意点	保育現場に12日間の実習に参加する中で、担当保育者から指導を受けて学んでいくため、担当保育者と学生のコミュニケーションを重視する。実習中の実習生同士の私語は厳禁。挨拶や遅刻・欠勤をしないなどの社会人としてのマナーも必要になる。欠勤・遅刻の場合は実習先だけでなく、学校にも報告の義務があることを忘れないこと。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	各保育園の総合的な実習の評価による。				
	小テスト	%					
	レポート	%					
	成果発表 （口頭・実技）	%					
	平常点	%					
授業計画（1 回～12回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
2 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
3 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
4 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
5 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
6 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
7 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
8 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
9 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
1 0 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
1 1 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			
1 2 回	実習先にて実習			各自、実習先の指導に従い実習を行う			

[illegible]